

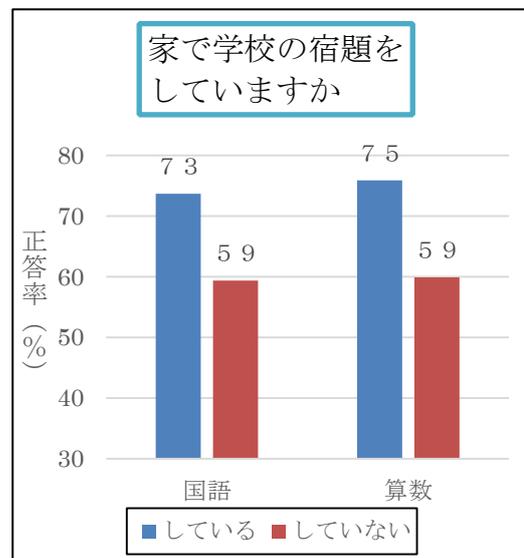
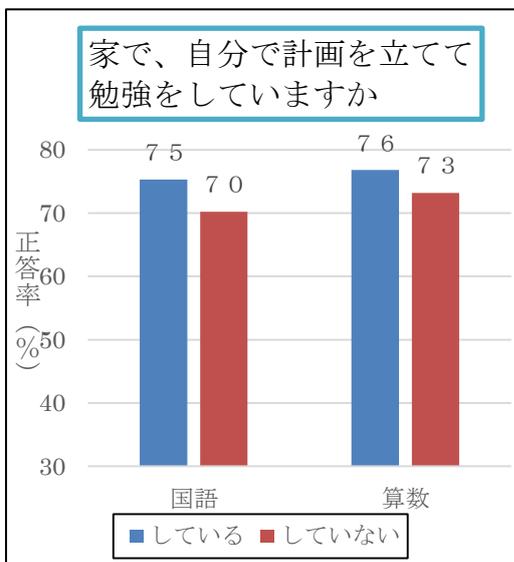


小学生用 家庭学習のすすめ

家庭学習はなんのためにするの？・・・家庭学習は学力の向上につながります

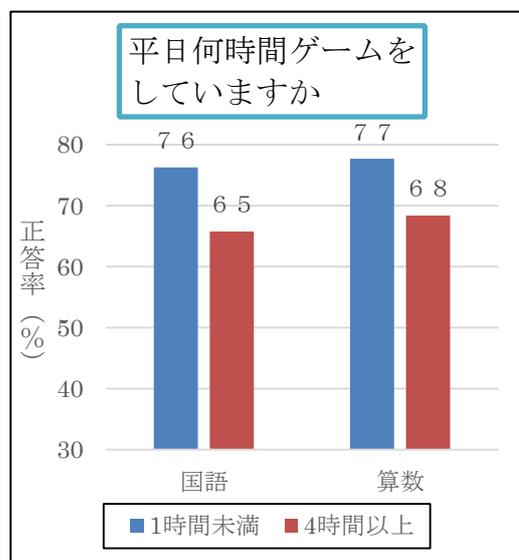
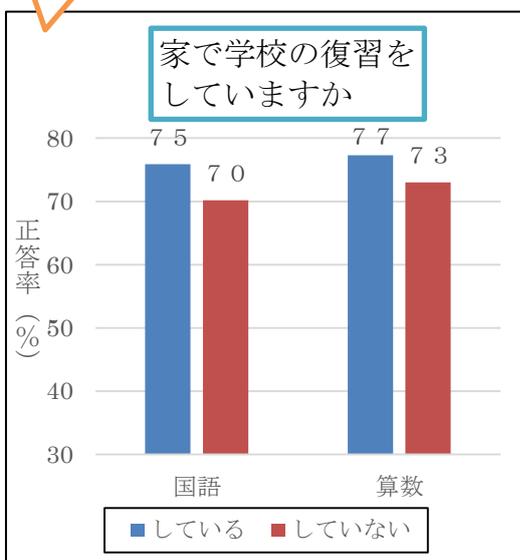
学校で学んだことをより確実に身に付けるには、家庭で漢字や計算などを毎日継続して学習することが大切です。全国学力・学習状況調査の結果を見ると、家庭で学習する習慣のある子どもは正答率が高い傾向にあることがわかります。そのため、テレビやゲームに費やす時間が長くなりすぎないように家庭で約束を決めておこなうようにしましょう。小学生のうちから、家庭学習の習慣を身に付けた子どもは、学年が上がっても自ら意欲をもって学ぶ傾向にあります。

平成29年度全国学力・学習状況調査 近江八幡市の小学校6年生の結果から



復習することで学習したことが定着します。

やはり家で宿題をしている方が正答率が高いことがわかります。



ゲームの時間が長い人ほど正答率が低くなります。時間を決めてするようにしましょう。

子どもたちの家庭学習をサポートするために

生活のリズムを整えましょう

毎日朝食をしっかり食べる、毎日同じくらいの時刻に寝たり起きたりする、テレビやゲームは時間や約束事を決めるなど、規則正しい生活リズムをつくりましょう。

学習しやすい雰囲気をつくりましょう

親子で一緒に学習する、親子で一緒に読書をする、学習の時間はテレビを消すなど、家族みんなで学習しやすい雰囲気や時間をつくりましょう。

ほめ、認め、励まし、対話しましょう

家族からほめてもらったり、認めてもらったりすることは子どもたちにとって大きな励みになります。また、学校での出来事や社会で起きていることなど子どもの話をていねいに聞き、親子で対話する時間をつくりましょう。

家庭でこんなふうにサポートしましょう

1・2
年生

- ・自分で計画を立てて学習することはまだ難しい時期です。おうちのかたが一緒に取り組み、ほめたり、励ましたりすることで、子どものやる気を伸ばしましょう。
- ・まずは宿題から取り組みましょう。
- ・読み聞かせや読書を親子で一緒にしましょう。
- ・漢字や計算、音読など基礎的な学習を繰り返し行いましょう。

3・4
年生

- ・さまざまなことに興味がわいてくる時期であり、自分でやろうとすることが増えてきますが、家庭学習のサポートはまだ必要です。引き続き、励ましのことばがけをしましょう。
- ・時間を決めて学習するようにしましょう。
- ・宿題だけでなく、苦手だと感じていること、興味をもっていることに取り組むようにしましょう。

5・6
年生

- ・成長に個人差が出てきて、自立しようとする様子が見られるようになります。子どもの自立心を尊重しながら、見守るようにしましょう。
- ・自分でできることは自分で解決させるようにしましょう。
- ・得意教科・不得意教科が出てきます。得意教科を伸ばすように声をかけるとともに、苦手分野の復習をするようにしましょう。



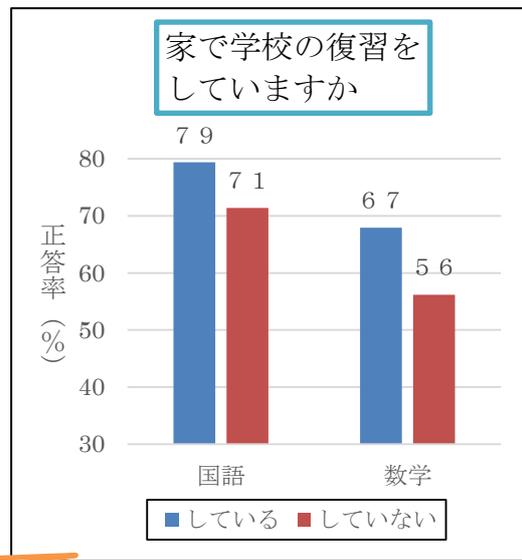
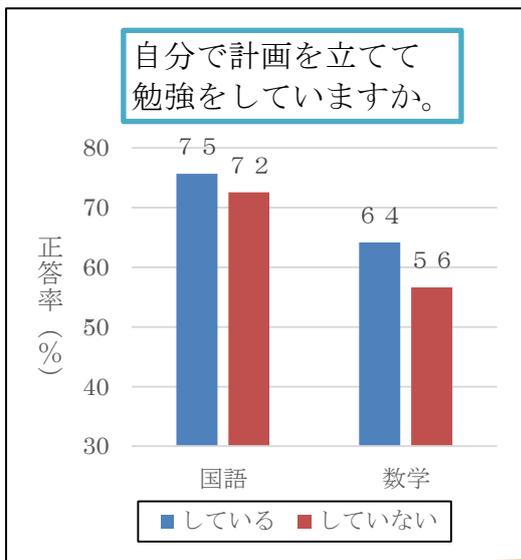
にこまる

中学生用 家庭学習のすすめ

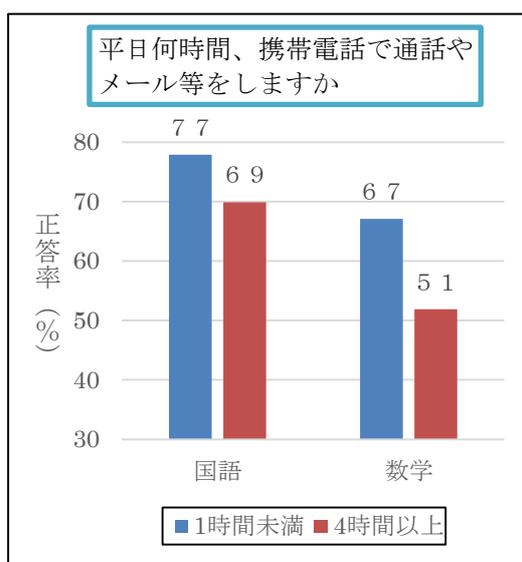
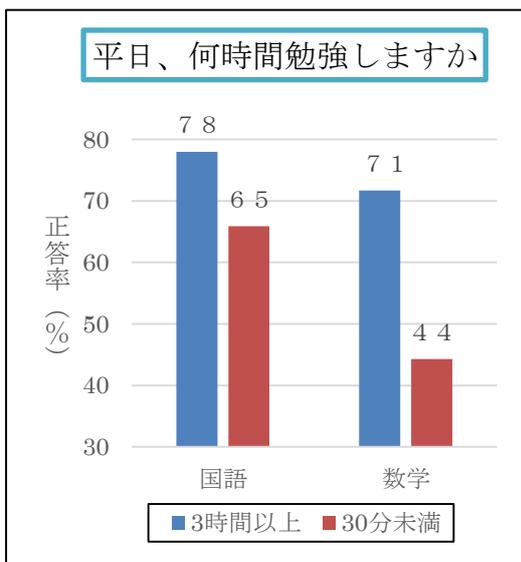
家庭学習はなんのためにするの？・・・家庭学習は学力の向上につながります

学校で学んだことをより確実に身に付けるには、漢字や計算、英単語、理科や社会の重要語句等を毎日繰り返し学習することが大切です。また、授業内容を十分理解できるよう予習したり、授業で学んだことを家庭でもう一度確かめたりすることで学習内容が定着します。全国学力・学習状況調査の結果を見ると、家庭学習の時間の長い子どもは正答率が高い傾向にあることがわかります。スマートフォンや携帯電話、テレビやゲーム等について家庭で約束を決めるようにしましょう。

平成29年度全国学力・学習状況調査 近江八幡市の中学校3年生の結果から



復習をしている方が正答率が高いことがわかります。復習することで、学習内容が定着します。



家庭学習をしているかそうでないかで、特に数学で大きな差が出てきます。

携帯電話等についての約束事を家庭で相談して決めることが大切です。

子どもたちの家庭学習をサポートするために

生活のリズムを整えましょう

毎日朝食をしっかり食べる、夜更かしをしない、睡眠時間を十分にとるなど、規則正しい生活リズムをつくりましょう。

学習に意欲的に取り組める雰囲気をつくりましょう

ゲームや漫画、携帯電話などを学習する場所に置かない、学習の時間はテレビを消すなど、家族みんなで学習しやすい雰囲気や時間をつくりましょう。

将来の夢や進路について話す機会をつくりましょう

将来の夢や就きたい仕事などについて、ていねいに子どもの話を聞きましょう。夢や目標を実現するために、どのような学習や進路が必要であるか一緒に考える時間をつくり、やる気を持って学習に取り組めるように励まし、サポートしましょう。

家庭でこんなふうにサポートしましょう

1 年生

- ・教科ごとに担当の先生が替わり、授業の進め方や学習方法が異なります。宿題や学習課題などが一度にたくさん出ることもあるので、計画的に学習を進めることが大切です。毎日、計画を立て、予習や復習を習慣づけるように声をかけましょう。
- ・毎日、決まった時間に学習に向かえるような雰囲気をつくり、励ましのことばや努力を認めることばをかけるようにしましょう。

2 年生

- ・学習内容がさらに広く、難しくなります。わからないことや疑問に思ったことをそのままにせず、先生や友だちに尋ねたり、自分で調べたりして解決するように声をかけましょう。
- ・2年生は大きく力を伸ばすチャンスです。成長を見逃さず、ほめる、励ますことを心がけましょう。
- ・2年生後半には、進路に向けての学習が始まります。得意教科を伸ばすだけでなく、苦手な分野もこつこつ復習するように声をかけましょう。

3 年生

- ・3年生の学習内容と1・2年生の復習を両立させることが大切です。定期テストや実力テストの見直しをしっかり行うように声をかけましょう。
- ・将来の夢についての思いをていねいに聞き、進路について自分で考えるように促しましょう。希望の進路が決まったら、すべきことが明確になります。学習計画をしっかり立て、計画的に学習を進めるように声をかけましょう。
- ・進路実現に向けて一緒に乗り越えていけるようにサポートしましょう。

平成30年度小・中学校特別支援学級 児童・生徒数・学級数推計（平成29年12月1日現在）

		H30児童数（12/1推計）			H30学級数（12/1推計）			
		H29	H29末	H30	H29	H29末	H30	
		八幡小	チ	19	16	24	3	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	9	6	7	2	1	1	減級
島小	チ	4	4	4	1	1	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	1	1	1	1	1	1	
	ジ	0	0	0	0	0	0	
沖島小	チ	1	1	1	1	1	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	0	0	0	0	0	0	
岡山小	チ	8	6	7	1	1	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	4	4	5	1	1	1	
金田小	チ	29	28	41	4	4	6	増級
	肢	1	1	2	1	1	1	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	14	11	16	2	2	2	
桐原小	チ	10	6	7	2	1	1	減級
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	10	9	10	2	2	2	

		H30児童数（12/1推計）			H30学級数（12/1推計）			
		H29	H29末	H30	H29	H29末	H30	
		桐原東小	チ	6	5	5	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	1	0	0	1	0	0	廃級
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	1	1	3	1	1	1	
馬淵小	チ	2	1	2	1	1	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	2	2	3	1	1	1	
北里小	チ	7	7	7	1	1	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	1	1	1	1	1	1	
	ジ	1	1	3	1	1	1	
武佐小	チ	5	5	6	1	1	1	
	肢	1	0	0	1	0	0	廃級
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	2	2	2	1	1	1	
安土小	チ	14	12	13	2	2	2	新設
	肢	0	0	1	0	0	1	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	1	0	0	1	新設
	ジ	13	12	13	2	2	2	
老蘇小	チ	3	3	3	1	1	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	3	2	2	1	1	1	

		H30生徒数（12/1推計）			H30学級数（12/1推計）			
		H29	H29末	H30	H29	H29末	H30	
		八幡中	チ	11	8	16	2	
	肢	1	1	1	1	1	1	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	1	1	1	1	1	1	
	ジ	6	5	7	1	1	1	
八幡東中	チ	7	4	7	1	1	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	0	0	0	0	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	1	0	3	1	0	1	存続 増級存続
八幡西中	チ	9	7	11	2	1	2	増級存続
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	0	0	1	0	0	1	新設
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	2	1	3	1	1	1	
安土中	チ	2	2	5	1	1	1	
	肢	0	0	0	0	0	0	
	キ	1	1	2	1	1	1	
	ビ	0	0	0	0	0	0	
	視	0	0	0	0	0	0	
	言	0	0	0	0	0	0	
	ナ	0	0	0	0	0	0	
	ジ	2	2	2	1	1	1	

チ 知的障害
 肢 肢体不自由
 キ 身体虚弱
 ビ 病弱
 視 弱視
 言 言語障害
 ナ 難聴
 ジ 自閉症・情緒障害